



私たちが世界に誇る札幌

— ここには、市民みんなで取り組む3つの夢があります。官民が連携して夢の実現に向けて努力するとともに、夢の実現を通じて北海道、全国、そして世界に貢献していく札幌を目指します。みんなで描いた夢に向け、市民、企業、行政など様々な主体がそれぞれ能動的に活動していくことから、これを「Sapporo2.0」と名付けました。—

私たちの夢①

「新幹線の札幌延伸の早期実現」

私たちの長年の夢であった新幹線の札幌延伸。北海道の中心都市と全国各地を結ぶ路線として、また、交流人口や商流の増加を受け入れるための基盤として重要な新幹線について、札幌延伸の早期実現を目指し取り組みます。同時に、延伸効果を北海道全体に波及させていきます。



夢を実現する

ためのキーワード

「市民と共有する 札幌市の将来」

将来にわたって希望と誇りを持ち続けるためには、市民がまちづくりに対して、共有の夢を持つことが大切です。

「官民共同での 熱意の発信」

市民の熱意を束ね、官民が共同で、要望や誘致といった形を取りながら、札幌の熱意を発信していく必要があります。

新たな札幌の
ブランド価値

「官民連携」
による
“Sapporo2.0”

へ



私たちの夢②

「バックアップ拠点としての全国への貢献」

東日本大震災などを機に注目を浴びる、リスク分散の考え方。札幌市には、大都市としての都市機能や冷涼な気候、地震や台風などの発生率が低いなど、バックアップ拠点として全国に貢献するために必要な条件が多くそろっています。都心の機能向上や、都心アクセス機能の強化を図るとともに、空港・港湾の積極的活用を図ることで、都市としての機能向上を行い、バックアップ拠点の形成につなげ、日本全国に貢献できる札幌を目指していきます。



私たちの夢③

「冬季スポーツ国際大会の誘致」

ウィンタースポーツの感動を、世界と分かち合う。札幌市は、約40年前に冬季オリンピックを開催した大都市として、世界的に有名であり、また、多くの関連施設という資源もあります。こうした資源を活用しながら、国際的なスポーツ大会の開催を通じて、再び輝きを放ち、都市ブランドを更に高めることによって、市民の誇りにつなげていきます。

